

うき消防の動き

4

2008(平成20)年

No.236

(署内報)

編集・発行 宇城広域消防本部総務課
〒869-0419 熊本県宇土市新松原町159-1
TEL 0964(22)0554 FAX 0964(22)0270
Mail honbu@ukisyobo.or.jp
URL http://www.ukisyobo.or.jp



宇城広域消防本部初の女性消防士誕生 !!

4月1日付けで本年度採用の新職員7名に辞令が交付された。うち2名(野尻みか消防士、福永智美消防士)は34年を迎える宇城広域消防本部の歴史の中で初の女性消防士となった。新職員は4月7日から熊本県消防学校初任科第51期生として入校し、9月26日までの半年間、消防業務に必要な知識、技術及び災害に対応できる体力を要請するための研修と訓練を受けることとなる。

防入



熊本県宇城地区
危険物安全協会会長
(日本合成化学工業株式
会社生産技術本部熊本
工場工場長)

川端岳生

安全の基盤強化

当協会は1980年(昭和55年)に宇城地区の危険物施設の安全確保と、災害防止に寄与することを目的に設立され、今日まで幸いにも大災害・事故は発生しておらず、非常に喜ばしいことだと思えます。

これもひとえに会員(H20年3月末会員数231)の皆様方の安全に対する意識の高揚と活動の活性化、ならびに協会の積極的な事業展開の成果だと思えます。しかしながら、最近では事故、災害のニュースが連日のように報道されています。

私共が昼夜扱っている石油類を初めとする危険物は現代社会に欠くことが出来ない必需品ですが、ひとつ管理・扱いを違えれば大災害・事故が発生、環境を破壊し、今、社会的に問題になっているCSR(企業の社会的責任)を問われ企業存続が危うくなることはいうまでもありません。

これらを教訓とし、災害を最小限に防止するため今後、消防署、地域消防団、宇土市等の皆様のご指導・協力のもと会員企業との「地域総合防災訓練」を是非、実現したいと考えております。

私共はもちろんのこと、消防当局にも更に「安全の基盤強化」に力を注いでいただくことをお願いし、今後、協会員一丸となって「安全で平和な宇城地区」を目指し、活動をより活性化させていく所存ですので、よろしくお願いたします。

救助研修会を開催

北消防署消防1課救助係長 宮本忠和

去る3月6日午前、第3回署内救助研修会を宇城市岡岳グラウンド西側斜面にて実施しました。救助工作車側面支点からのエイト環使用による降下、アイディー及びアッセンションを使用しての斜面登はんを行いました。

過去2回、山岳救助資機材の基本的な取扱い訓練を実施してきたためか各隊員ともスムーズな降下、登はんができ、基礎がしっかり身に付いてきた印象を受けました。

また、展示訓練として救助用三脚を使用し、六分のシステムにて引き上げる訓練を実施しましたが、時間の都合上参加隊員すべてにシステムの構築等の訓練が出来なかったのが残念でした。

今後の課題として参加各隊員が、倍力システムを自在に構築し、あらゆる場面を想定して活用出来るよう、これからも研修会を実施していく予定です。



潜水隊学習会

3月11日（火）南消防署研修室で実施された。これからは水のシーズンを迎えるにあたり、潜水技術についての基礎知識及び事故事例など意見交換を交え研修した。



宇城広域消防本部職員意見発表会

3月19日（水）、4名が参加し本部会議室で開催され、小川分署の山口太一副士長が最優秀賞に輝いた。山口副士長は4月18日（金）に葦北郡津奈木町「つなぎ文化センター」で開催される「第30回熊本県消防職員意見発表会」に宇城広域消防本部代表として参加する。

職場体験学習

3月5日、6日の両日、南消防署で実施した。今回、職場体験に訪れたのは宇城市立小川中学校2年生の15名。初日は朝の勤務交代見学から始まり、規律訓練、号令調整、体力練成、車両説明、ホース延長訓練などを行い、二日目の午前中には普通救命講習、午後には訓練塔を使用し、「5階建てビル最上階に逃げ遅れ者あり。」との想定で救助訓練を実施したが、救助訓練は実際に空気呼吸器を着装し、模擬煙が立ち込めた屋内に侵入後、ダミーを救出し午前中に覚えた心肺蘇生法を実施するなど、内容の濃い体験となった。



普通救命講習修了証を手に記念撮影♪

普通救命講習

3月24日（月）、平成20年度から宇土市民体育館など社会体育施設の指定管理者となる「NPO法人宇土スポーツクラブ」が普通救命講習を行った。「指定管理者制度」とは、平成15年6月の地方自治法改正により、それまで公共団体等に管理運営を委託する方式に限られていた「公の施設」の管理委託について、民間事業者の能力やノウハウを幅広く活用するとともに、市民サービスの向上や行政コストの削減を図ることを目的として創設された制度。この日は宇土スポーツクラブ職員16名が、消防本部会議室で3時間、AEDを使用した普通救命講習を受講した。クラブマネージャーの重元公さんは、「4月から体育館やグラウンドの管理運営を全て行うことになると、運動中の事故に備えるが、今普通救命講習を受講したい。」と意気込みを語られた。



災害現場視察

3月19日（水）、自衛隊、警察、気象台など、熊本市内の防災関係機関で構成する「熊本市防災関係機関連絡協議会」の一行34名が、昨年7月6日に発生した美里町豪雨災害の現場を視察した。この日は午前10時30分に美里町中央公民館に到着し、被害状況や災害対応活動内容等の説明を受けた後、午前中に坂本地区、午後からは柏川地区の災害現場を視察した。当日は雨模様で、傘を差しながらの視察となったが、柏川地区では役場担当者と美里分署長の説明を受けながら、災害前にはなかった大きな石で埋め尽くされ、変わり果てた被災地の状況に目を丸くして熱心に質問されていた。



退職者挨拶

長い間、大変お疲れ様でした!!



野村正幸

昭和45年に宇土市の消防職員として採用になりました。38年間、地域住民の安心と安全を守るために仕事をし、参りましたが、3月31日を以て、無事退職の運びとなりました。これも一重に皆さま方のお陰だと心から感謝申し上げます。38年間を振り返ると、様々な出来事や甚大な被害をもたらしました。災害等もございました。組織的にも単独消防の時代から昭和49年には広域消防、平成19年には広域連合そして現在、平成24年を目途として県下13消防本部の広域再編の波が押し寄せてきています。将来的には道州制の話も耳にしま

すし、消防を取り巻く環境は大きく変わろうとしています。また近年の災害は複雑多様化し大規模化の傾向にあり、いつ災害が発生してもおかしくない状況にあります。この様な厳しい状況の中、大変かと思えますが消防の任務達成のため消防長を中心とし知恵を出し合い、お互い協力し合いながら頑張ってくださいと思います。最後になりますが消防本部及び各署の更なる発展と皆様方のご健康、ご多幸を心からお祈りしお礼の言葉とします。本当に長い間お世話になりました。



黒田健次

昭和49年4月に宇城消防に採用され、7月1日に開署した中分署では宮本分署長(元消防長)と共に、がむしゃらに訓練に励みました。33年間の消防人生の中で、平成13年4月に初代小川分署長、平成19年11月に初代南消防署長を拝命させて頂いたことは名譽なことですが、これも一重に職員の皆様のご支援とご協力の賜と深く感謝申し上げます。また、駅伝部の一員として各種大会に参加しましたが、昭和51年の県大会で団体3位入賞したこと、九州大会個人40才の部で4位入賞したことなどが思い出されます。また、去る3月9日に宇城市不知火町で開催された「デコポン駅伝大会」ではメンバーとして参加させて頂き、強豪23チーム中、

見事3位に入賞し、退職に花を添えて頂いたことは、部員の皆様にご感謝すると共に「我走り悔いはなし」と満足しております。その他、救助技術九州大会のブリッジ救出の部で入賞したこと、中分署時代に旧小川町役場が全焼したことなどが思いでに残っています。「何事にも健康第一」が私の信条です。で、暫くゆっくりと身体を癒し、今後のことを考えたいと思います。が、お会いした時は気軽に声をかけて頂ければ幸いです。最後になりましたが、宇城広域消防本部・署の更なる発展と職員の皆様のご健康とご多幸を心より祈念いたします。大変お世話になりました。



二宮敏郎

「光陰、矢の如し。少年老い易く、学成り難し。」今、退職を目前にして実感として受け止めています。宇城広域消防本部が宇土市を母体として発足した昭和49年4月。東京他、各地消防からのUターン組6名の方々と採用になって以来、34年が経とうとしています。既に退職された方も...。1本部、1署、3分署としての実動は同時期に採用された15、16期生の卒配を待っての同年10月からでしたが、今思えば疲れを知らない若い方が取り得る消防隊、救急隊だった様な!?と言うのは、発足当初で消防の実動に基本的な119番の受付要領から機関運用訓練、警防調査、体力練成、更に休憩時間には待ち侘びたように、さもビーチバレーの様なそれなりにハードなバレーボール

...。良く身体が動いた当 때가懐かしく思い出されます。この様な勤務の中でも実務面において色々と以前の職場との環境のギャップも生じて一人葛藤し、悩んだ事もありましたが、今思えば、他愛のない事のように思えます。勿論、自分の不心得で迷惑を掛けたことも多々ありますが、高校卒業時に、自分で選択した職業としての消防は、40年間を通して周りの人にも助けられ、続けられた事に感謝し、間違いでは無かつたと確信しています。消防が対処する災害の事象は年々変化し複雑化している現状ですが、宇城広域消防本部職員の皆さんには変わらぬ消防精神で元気で活躍される事を、今後は一住民として微力ながら応援し祈っております。

新職員自己紹介

これから一緒に頑張りましょう!!

高校生の時、路上でお腹を押さえ据わっていた女性が、駆けつけた救急隊員の姿を見て“ホッ”とした表情をされたことが忘れられず消防士になることを決意しました。消防職員になる道のりは長かったですが、これまで数多くの人に励まされながら、今の私があると思います。これから先、少しでも多くの方に“ホッ”とした表情をしていただけるよう、チームワークを大切に、今出せる力を最大限に出し、人々の安心、安全を守るように、まずは消防学校等で、自分自身の知識や体力をしっかりと身につけたいと思います。

★ワンポイントPR★

- ① 野尻 みか
- ② 阿蘇郡高森町
- ③ 26才
- ④ 温泉巡り、音楽鑑賞、なわとび



- ① 中島 秀徳
- ② 宇土市
- ③ 24才
- ④ 自転車修理・サッカー・フットサル・映画鑑賞・ツーリング・ギター



★ワンポイントPR★

私は救急救命士の資格を取得し、ようやく幼い頃からの夢である消防士になることが4度目の採用試験で叶いました。意志を曲げない、祖父譲りの肥後もっこすな性格が良かったのかと思います。私の得意とすることは、15年間続けているサッカー、自転車のパンク修理、それと脇役です。ハングリー精神で頑張ります。夢が叶った今からの人生、恩返しする時だと思っています。私を育ててくれた家族や周りの方々、故郷のために役立ち、全力で守ります。まず第一歩である消防学校初任科を精一杯頑張ってみてきます。よろしくお願いたします。

★ワンポイントPR★

- ① 山口 博
- ② 上天草市
- ③ 24才
- ④ 音楽鑑賞・サッカー



★ワンポイントPR★

- ① 岡崎俊雄
- ② 宇城市
- ③ 22才
- ④ サッカー



消防士の夢を叶えたいと思い採用試験を受験しましたが、年齢的に最後の挑戦でしたので合格できた時はとても嬉しかったです。この喜びをこの先も忘れずに精進していきたいと思っております。消防職員になりますと、身体的にも精神的にも様々な業務で訓練を通して成長していきたいと思っています。また、社会人として消防士として働くにあたり、住民との信頼関係を築いていくことが最も重要だと考えますので信頼関係を築くためにも日頃から責任ある行動をとり、住民から信頼される消防士になりたいです。

自分は、今年の3月に大学を卒業したばかりの新社会人です。大学在学中から地元社会人サッカークラブに所属していたスポーツをすることが好きです。4月から消防学校へ行き、消防士の職務と精神、体力を学び、鍛えて卒業した後、すぐに現場へ出て先輩方の足を引っ張らずに住民の命と財産を守っていける消防士になりたいと思います。

- ① 村崎 透
- ② 下益城郡富合町
- ③ 21才
- ④ 野球・音楽鑑賞



★ワンポイントPR★

- ① 福永 智美
- ② 天草市
- ③ 20才
- ④ 体を動かすこと(陸上、料理、買い物、剣道、陸上競技(長距離))



高校時代から目指していた消防職員になることができ、今は嬉しい気持ちでいっぱいです。宇城消防で初めての女性消防吏員という事で不安もありますが、長所である明

私は小学校から高校まで野球をしており、体力面でももちろん精神面においても自身があります。何事に対しても最後まで必ずやり通すという強い信念を持っています。市民の皆様が安全で安心できるような環境をつくり、災害時などの際に迅速かつ正確な判断ができる消防士になりたいです。また、誰からも信頼

- ① 澤田翔吾
- ② 宇城市
- ③ 18才
- ④ 読書・野球



★ワンポイントPR★
私は高校で野球をしていたので体力には自信があります。まだ分からないことばかりですが、新人らしく元気よく頑張るのでよろしくお願いたします。抱負はまず消防学校を卒業すること、そして、宇城市(地域)に役立つ人間になりたいです。

るさと女性らしさを活かして、何事にも一生懸命頑張りますのでよろしくお願いたします。まずは消防学校初任科で基礎からしっかりと学び、早く現場で活躍できるようにになりたいと思います。私は体を動かすことが大好きで、中学・高校時代には陸上競技(長距離)と剣道を行っていて、厳しい練習や稽古をしてきたので、それを消防に活かしていきたいと思いま

人事異動

採用

野尻みか、中島秀徳、山口博、岡崎俊雄、村崎透、福永智美、澤田翔吾

昇任

園田幸二、高田弘元

【消防司令長】

澤田益洋、成松晴幸、中村亮輔、坂下 勲、西村安司、緒方哲治

■配置換

【消防司令長】

▽消防本部予防課長(消防本部総務課長補佐)高田弘元▽同警防課長(同通信指令課長)稲葉伸二▽同通信指令課長(南消防署豊野分署長)園田幸二▽北消防署長(北消防署長兼防炎課長事務取扱)野口 幸▽南消防署署長兼防炎課長事務取扱(消防本部予防課長)河野富寛

【消防司令】

令課長補佐(2係担当)齊藤澄夫▽同通信指令課長補佐(同通信指令課主幹)井島正三▽北消防署防炎課長兼管理指導係長事務取扱(同通信指令課長補佐)木下亮二▽同副署長兼消防1課長事務取扱(北消防署消防2課長)園田政春▽同副署長兼消防2課長事務取扱(同網田分署長)芥川 泉▽同消防1課長補佐(救急救助担当)(同網田分署副分署長兼指導1係長事務取扱)木村良一▽同消防2課長補佐(救急救助担当)(南消防署三角分署副分署長兼指導1係長事務取扱)星原洋一▽同消防1課長補佐兼消防係長事務取扱(北消防署城南分署消防2係長)緒方哲治▽同消防2課長補佐兼消防係長事務取扱(同網田分署消防2係長)中村亮輔▽同美里分署長(同消防2課長)木下博道▽同城南分署長(南消防署消防2課長)福永生一▽同網田分署長(同消防1課課長)水野司▽同美里分署副分署長兼指導2係長事務取扱(北消防署消防2課長補佐)上田一博▽同城南分署副分署長兼指導2係長事務取扱(南消防署消防2課長補佐)

【消防司令補】

松晴幸▽消防本部予防課予防係

野口博志▽同網田分署副分署長兼指導1係長事務取扱(消防本部通信指令課主幹)西山 優▽南消防署副署長兼消防1課長事務取扱(北消防署美里分署長)橘忠義▽同副署長兼消防2課長事務取扱(同城南分署長)坂本 学▽同消防1課長補佐(救急救助担当)(南消防署消防1課長補佐)橋本孝博▽同消防2課長補佐(救急救助担当)(北消防署美里分署副分署長兼指導2係長事務取扱)中山富雄▽同消防1課長補佐兼消防係長事務取扱(南消防署消防1課消防係長)西村安司▽同消防2課長補佐兼消防係長事務取扱(同小川分署消防1係長)澤田益洋▽同三角分署副分署長兼指導1係長事務取扱(同小川分署副分署長兼指導2係長事務取扱)西山正治▽同豊野分署長(北消防署消防1課課長)奥村清司▽同小川分署長(同城南分署副分署長)兼指導2係長事務取扱(中山孝己▽同小川分署副分署長兼指導2係長事務取扱(同消防2課消防係長)成松晴幸

係長(北消防署美里分署救急2係長)山本安弘▽同通信指令課通信1係係長(消防本部通信指令課通信2係長)坂本秀三▽同通信指令課通信2係係長(南消防署三角分署消防2係長)福嶋健二▽同通信指令課情報管理2係係長(消防本部通信指令課通信1係長)境 浩之▽北消防署美里分署救急1係係長(北消防署網田分署救急1係長)福永健治▽同美里分署消防2係長(同消防1課消防係長)村上哲也▽同城南分署救急1係長(同美里分署救急1係長)岩崎健二▽同城南分署消防2係長(消防本部通信指令課情報管理2係長)福島光二▽同網田分署消防1係長(北消防署美里分署消防2係長)荒井和也▽同網田分署救急1係係長(南消防署防炎課管理指導係長)谷川英明▽同網田分署消防2係長(同小川分署消防2係長)吉田武士▽南消防署三角分署消防2係長(北消防署網田分署消防1係長)田端省二▽同防炎課管理指導係長(同防炎課管理指導係長)守田辰春▽同小川分署消防1係長(南消防署消防2課消防係長)本田正明▽同小川分署消防2係長(北消防署美里分署救急1係長)堀 貴喜▽南消防署消防1課救急係主事(北消防署消防1課消防係主事)高嶋昭徳▽同消防2課救急係主事(消防本部通信指令課情報管理1係主事)橋本幸生▽同三角分署消防2係主事(南消防署三角分署消防1係主事)船田 守

【消防士】▽北消防署消防1課指導係主事(北消防署消防2課救急係主事)馬場稔充▽同網田分署消防2係主事(南消防署消防2課指導係主事)那須秀和▽南消防署消防1課指導係主事(北消防署消防1課救急係主事)中山哲哉▽同消防2課指導係主事(同消防1課指導係主事)中村奏喜▽同三角分署消防1係主事(南消防署小川分署消防1係主事)藤本佳吾▽同豊野分署消防2係主事(同消防2課救急係主事)竹村宜隆▽同小川分署消防1係主事(北消防署美里分署消防1係主事)藤村聖司

【退職】

平成20年3月31日付▽(消防本部警防課長)野村正幸▽(南消防署長)黒田健次▽(南消防署小川分署長)二宮敏郎

防災消防航空隊便り



緊急運航要請時の聴取事項について

今回も、緊急運航要請時の情報としての注意事項を述べたいと思います。消防からの要請時に、航空隊からの問い返しの内容で医師や家族等の同乗者の有無があります。それは、飛行時の機体重量を出動時に把握するためなのですが、理由として機体重量を把握することにより、飛行距離若しくは活動推定時間に対しての燃料の量を機長が判断するからです。例えば、重くなれば燃料を少なめにしますが飛行距離を制限されます。距離が遠ければ燃料を多めに積載するために、軽くしなければなりません。この場合、家族の同乗をお断りする場合があります。また、転院搬送の場合、医師の搭乗予定が2名の場合や医療機器の積載がある時も同様に考慮する必要があります。加えて重要な理由として、航空機事故のとき、全乗員を把握しておかなければ誰が遭難したのか解らなくなってしまうということが挙げられます。更に、機内はもちろんですが、地上の者が把握しているということが肝心です。そして医師や家族が同乗する場合、氏名と生年月日が情報として重要になります。

今回も、緊急運航要請時の情報としての注意事項を述べたいと思います。消防からの要請時に、航空隊からの問い返しの内容で医師や家族等の同乗者の有無があります。それは、飛行時の機体重量を出動時に把握するためなのですが、理由として機体重量を把握することにより、飛行距離若しくは活動推定時間に対しての燃料の量を機長が判断するからです。例えば、重くなれば燃料を少なめにしますが飛行距離を制限されます。距離が遠ければ燃料を多めに積載するために、軽くしなければなりません。この場合、家族の同乗をお断りする場合があります。また、転院搬送の場合、医師の搭乗予定が2名の場合や医療機器の積載がある時も同様に考慮する必要があります。加えて重要な理由として、航空機事故のとき、全乗員を把握しておかなければ誰が遭難したのか解らなくなってしまうということが挙げられます。更に、機内はもちろんですが、地上の者が把握しているということが肝心です。そして医師や家族が同乗する場合、氏名と生年月日が情報として重要になります。



4月の予定

日	曜	行事	場所	時間
1	火	辞令交付式	消防本部	08:30～
6	日	城南町出初式	舞原町民グラウンド	08:30～
8	火	熊本県消防長会臨時会	熊本県消防学校	10:30～
8	火	熊本県消防学校初任科51期入校式	〃	11:00～
15	火	宇城広域連合運営会議	宇城広域連合	10:00～
17	木	熊本県消防長会春季総会	水俣市	14:00～
18	金	熊本県消防職員意見発表会	葦北郡津奈木町	10:00～
18	金	宇城地区危険物協会総会	松橋ホワイトパレス	13:00～
20	日	下益城郡操法大会	美里町中央庁舎	08:30～
21	月	熊本県消防学校指導員研修	熊本県消防学校	25日まで
23	水	白川・緑川水質保全協議会	嘉島町役場	14:00～
24	木	宇城広域連合人権研修(25日)	南消防署	10:00～
25	金	宇城広域消防連絡協議会総会	宇城地域振興局	16:30～

5月の予定

日	曜	行事	場所	時間
1	木	宇城救助技術大会	南消防署	09:00～
8	木	全国消防長会九州支部総会	大分市	9日まで
9	金	九州地区消防職員意見発表会	大分市	10:00～
12	月	熊本県危険物安全協会総会	熊本市	15:30～
14	水	熊本県消防救助技術大会第2回審査会議	熊本県消防学校	10:00～
20	火	宇城広域連合運営会議	宇城広域連合	10:00～
21	水	所属長会議	消防本部	09:00～
30	金	熊本県消防救助技術大会	熊本県消防学校	

災害統計

	火災	救急	救助
H20. 3.31 現在	10	1,643	25
昨年同期	11	1,613	20
増減数	-1	+30	+5

思い愛(あい)

ハンセン病について思う(その1)

ハンセン病は「らい菌」という極めて病原性の弱い細菌による感染症です。かつては、同一家族の中で発病する例がみられ、「遺伝病」、「治らない病気」と誤解された時代もありました。感染しても発病することはまれで、現在では早期発見と適切な治療で障害を残すことなく治ります。しかし、国は、明治以降長い間、ハンセン病患者を療養所に強制的隔離、継続強制入所、従業禁止、外出禁止するなど誤った政策を続けてきました。そのため一般に誤った認識が広まり、患者は二重の偏見、差別に苦しんできたのです。もし、自分がこのように強制的隔離され一生家族とも二度あえない生活をしていかねばならない事になった場合を想像してみてください。

百時曼消防

(ひやくじくじはんしやうぼう)

全防への通じる

今から約40年前の昭和44年(1969年)に、川崎市で日本初の婦人消防官12名が誕生しました。彼女達の業務は災害現場ではなく主に地域に対する防火・防災教育でした。時代が成熟していくと共に、女性が仕事をすることについて社会の考え方も変化し、昭和60年には「男女雇用機会均等法」、昭和63年には「地方公務員の育児休業に関する法律」が相次いで制定されました。平成6年には「女子労働基準規則(現在は「女性労働基準規則」)が改正され、女性の深夜業の規制を解除する業務の中に「消防業務」も加えられ、女性消防吏員も24時間体制の業務に従事することが可能となりました。昨年、全国の女性消防吏員は2,387名(1.5%)でしたが、今年はその数少ない女性消防吏員に当本部の2名も加わります。昨年はOJTとして、男女共同参画啓発ビデオ「翔太の明日」を全職員視聴し意見交換しましたが、男性も女性も、お互いを尊重し、一人ひとりが持つ個性と能力を十分に発揮できる職場づくりが私たちのこれからの課題であると思えます。